

64th American College of Sports Medicine Annual Meeting に参加して

生命環境科学系 博士課程1年 近藤早希

この度、「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受け、2017年5月30日から6月3日にアメリカ合衆国コロラド州デンバーで行われた 64th American College of Sports Medicine (ACSM) Annual Meeting に参加し、学会発表を行った。

自身の発表は、「Pre-exercise carbohydrate ingestion and transient hypoglycemia during exercise: Effects of fasting vs. feeding」というタイトルでポスター発表を行った。本研究の主な成果は、運動前の糖質摂取により引き起こされる運動誘発性低血糖という現象について、実際のスポーツ現場に近い状況である朝食を摂取した場合においても低血糖が起こるということを明らかにし、さらに低血糖発症の個人差に関連する要因を明らかにしたという点である。多くの研究者が関心を示してくれ、活発な議論をすることができた。

本学会は、スポーツ・健康科学系の国際学会の中でも非常に規模の大きな学会であり、シンポジウムや講演等では、当該分野の権威である著名な先生から最先端の話を聞くことができ、大変勉強になった。また、本学会に参加している同世代の研究者と交流を持つこともでき、とても良い刺激を受けた。今回 ACSM に参加して、4日間非常に有意義な時間を過ごすことができた。この経験を今後の研究活動にぜひ活かしていきたいと思う。



学会会場となったコロラドコンベンションセンターの外観（左写真）と会場内の様子（右写真）